第3100回 例会記録
２０１５年８月３日

甲府ロータリークラブ会報

甲府市相生２丁目２－17
電話　055－237－5475
www.kofu-rotary.gr.jp
info@kofu-rotary.gr.jp

世界へのプレゼントになろう

2015－'16年度 甲府RC会長テーマ「足元から」

会　長　進藤哲雄
副会長　由井久夫
副会長　細田　俊
幹　事　山口高明

8月10日 第3101回 例会プログラム

夜間例会（夫人同伴納涼家族例会）
於 常磐ホテル　点鐘 18:00
●交換学生　鈴木翔太くん（甲府南高校）壮行会
●前年度地区役員への感謝状授与

本日のメニュー

特別メニュー

次回例会

８月24日（月）
●家庭集会ご案内　●雑誌紹介
●交換学生 ドリーヌ ウルバニャックさん紹介
●入会式　田辺 公久 様（㈱山梨中央銀行）
●講師卓話「よみがえる青春!!」
～青春時代の名曲紹介・鑑賞～
日本航空学園 参与　文殊川 雅士 様

甲府ＲＣ携帯サイト
www.kofu-rotary.gr.jp

Rotary Song　我 等 の 生 業　ソングリーダー 小 柳 正 樹

会 長 挨 拶

会　長　進 藤 哲 雄



本日のお客様は米山奨学生の鐘佑希（しょうゆうき）さんと本日入会いただきます髙村隆義（たかよし）さまです
８月に入りようやっと会長を引き受けてから１ヶ月たちました。バタバタとなんとか１ヶ月がたちましたが、地区大会のことも含めまだやらなければならないことの全容がつかめていないのが現状です。
また８月１日富士山絆の日には多数の会員のご参加をいただきありがとうございました。
本日は先ほど紹介いたしました新会員の入会式と、会員増強維持に関して地区会員増強維持委員会の内藤民部委員長から「今後の甲府ロータリークラブの会員増強維持及び地区目標」という題で卓話をいただきます。
それでは今日の一句です
考えを　止めて水母の　ごとく生く
上田五千石（ごせんごく）
山梨にも住んだことが有り、NHK俳句選者

幹 事 報 告

１）例会変更
甲府西ＲＣ　８月13日（木）　お盆休会
甲府東ＲＣ　８月14日（金）　特別休会
２）７月28日付で、RI日本事務局より８月の特別月間の名称変更の案内がありました。
変更後名称「会員増強・新クラブ結成推進月間」
変更前名称「会員増強・拡大月間」
よろしくお願いします。
３）前年度の「優良出席者表彰」(27日例会で実施)対象者の皆さまの一覧を入口の出席ボードの脇に掲示致しました。ご確認の上、ご自身の出欠に関してご不明の点は事務局までお問い合わせください。
４）次週（８月10日）例会は夫人同伴納涼家族例会です。点鐘は18時、会場は常磐ホテルとなります。ご参加の程、よろしくお願い致します。
５）次々週（８月17日）は特別休会となります。
６）ロータリーレート　８月　１ドル＝124円

出 席 報 告

（敬称略）

（会員数　１１１名）

	出席者数	出　席　率
本日の出席	92/108	８５．１９％
前々回の修正	99/107	９２．５２％

（出席免除会員17名）

〔本日の欠席者〕
阿閉、天野、淡路、内海、大森、木田、坂本、斎藤（訓）、佐々木、髙野、田淵、土屋、野口、松村(秀)、松村(昌)、山寺　以上　16名

〔出席免除会員の本日出席者〕
飯島(忠)、長田(眞)、金丸、笹本、新海(照)、新海(治)、田中(好)、中澤、深澤，古屋、丸茂(紀)、宮城、山本(孝)、横山

〔他ＲＣに出席及びメークアップ会員名〕

７月27日	富士宮RC・富士宮西RC	野口、川上
７月28日	パワー浜松RC	野口、鶴田
７月28日	浜松南RC・浜松RC	野口、鶴田
７月28日	甲府南RC	磯部、加藤(千)
７月28日	大月RC	小俣
７月29日	甲府シティRC	池谷、阿閉、柿原、熊倉、依田
７月30日	新富士RC・富士RC・富士山吉原RC	野口、鶴田
７月30日	甲府西RC	内海、髙村
８月１日	富士山絆の日	野口、鶴田、清水(修)、進藤、山口、秋山、雨宮(俊)、淡路、楳窪、大森、岡本(洋)、屋田、小尾、川上、岸本、清水(元)、杉本、田嶋、田中(司)、遠山、林、平嶋、丸茂(正)、山内(章)、山内(大)、山本(孝)、由井
８月１日	インターアクト年次大会	野口、中込、小松崎、髙野

■本日のゲスト　米山奨学生　鐘 佑希さん

■今月のおよろこび（敬称略）
◎本人誕生日　古屋　４日、杉本　16日、田中(好)16日
岸本　18日、飯島(忠)23日、篠原　24日
山寺　28日
◎夫人誕生日　淡路　11日、井上　21日
◎結婚記念日　柴山　１日、輿石　４日

■米山奨学金の贈呈　米山奨学生　鐘 佑希さん

■新入会員紹介（敬称略）



髙 村 隆 義（リース業）
Takayoshi Takamura
（勤）㈱ユニオックス
代表取締役 社長
中央３－10－20　232－4181
ＦＡＸ　232－4182
（自）里吉４－９－16　287－6366

スポンサーの上原茂樹会員さまよりご推薦頂きご入会させて頂きました。髙村隆義です。どうぞ宜しくお願い致します。
ご紹介の通り、年齢は、昭和49年生まれで41歳です。住まいは、甲府市里吉で妻と長男（小学校４年生）、次男（小学校２年生）と私を含め４人家族です。私は、小学校から高校までは、現在実家のある甲府市中央で過ごしました。
現在私は、父が創業しました。㈱ユニオックスに平成21年度より代表に就任し現在に至りっております。弊社のリース事業は、ご存じの通り創業当初の取扱い商品は、主として自動車を中心とした扱いでした。しかしその扱い方もレンタルからリースに、近年では、山梨初のシェア方式を弊社で取扱い時代の移り変わりに従い変化しております。今更、弊社の社会制度の存在理由は「釈迦に説法」ですから皆様にご説明は、除きますが車両だけでも一千台を保有するに至っており特に近年東北地方の３・11以降その状況はまだまだ拡大傾向にあります。加えて、取扱い品目も多岐にわたり拡大し

つつあるのが現状です。今後は、社業の発展に努め、その時代にあった便利で快適な社会を通じて地域貢献に努めたいと考えます。

趣味特技は、特にありませんが多少ゴルフをさせて頂いております。若輩者の私ですが今まで機会あるごとに人との出会いや人とのコミュニケーションから多くの事を学ばせて頂きました。特に高校１年生のとき、当ロータリークラブの交換留学生として姉妹クラブでありますオーストラリアのノーブルパークへ伺い人生の大きなターニングポイントを頂きました。私は、当ロータリークラブでさらに多くの素晴らしい皆様と交流を深め多くを学ばせて頂きたいと思います。

微力ではありますが、歴史と伝統ある甲府ロータリー・クラブの方々と地域社会の発展に貢献させて頂きたいと思いますので、多くの先輩方よりご指導ご鞭撻を賜りますよう重ねてお願を申し上げ挨拶を終らせて頂きます。

■講師卓話

「今後の甲府ロータリークラブの会員増強・維持及び地区目標」

地区会員増強・維持委員会　内藤　民部 委員長



はじめに、「種の起原」で有名なチャールズ・ダーウィンの言葉「生き残る種とは、最も強いものではない、最も知的なものでもない、それは変化に最も適応したものである。」を引用いたします。会員増強・維持が現状どのような状況なのか？ロータリークラブがさまざまな変化に対応して、どのように生き残りを図ろうとしているのか？またどのようなことを考え推進しているのか？そして会員にどのように取り組んで頂きたいのか？等についてお話いたします。（参考資料：MY ROTARY 会員増強 WEBINAR、ロータリーの友、ガバナー月信です。）

会員数の状況は、７月１日現在、世界では1,211,164名、日本では87,812名、2620地区では2,951名、甲府RCでは110名となっており、女性比率は、世界では20%、日本では5.7%、2620地区では5.4%、甲府では１名 0.9%です。

ロータリアンの年齢層別構成比率は、

	世界	日本	甲府
70歳以上	13%	17%	20%
60歳以上	25%	28%	30%
50歳以上	27%（70%）	36%（81%）	32%（82%）
40歳以上	20%	17%	18%
39歳以下	10%	2 %	0

甲府RC・日本のRCでは50歳未満の会員が少なく、次世代に引き継ぐには考慮しなければならない問題点です。

会員増強は国際ロータリーや地区の目標でも一番目の重要項目として取り上げられるほど大切な取り組むべき目標です。

ロータリーにとって、強い会員基盤を持つことがどのような事をもたらし、何故重要なのか？というと、会員が増えるとにより多くのアイディア、幅広い奉仕活動がなされ、より大きなネットワークを広げることが出来ます。またロータリーの寄付ベースの大半は会員数によります。これが縮小することは寄付によりもたらされる活動やプログラムの幅は狭くなり、これまでと同じ活動をする為には一人当たりの寄付額を増やさなければなりません。少なくなれば、活動の質や量も減ります。十分な資金がないとプログラムや奉仕活動が減り、公共イメージへの影響が低下してしまいます。これ以外にも、国際理解や国際親善・奉仕といったロータリーの価値観を多くの人々や次世代に引き継いで行くことも、とても大事なことです。公共イメージが低下するとロータリーへの入会への関心が少なくなり、会員の更なる減少に繋がり、悪循環に陥ります。これを良い循環にして行くために改めて会員増強の必要性が、皆様にはご理解されたことと思います。

国際的な会員制組織のエキスパートである、ニキ・ウォーカーさんは、組織が生き残るための「３つのＲ」を提唱しています。①時代に沿う（relevance）②改革する（reinvent）③再定義する（redefine）の３つのことが発展する為に重要なポイントです。「未来は過去と同じではない」、今こそ、大胆に勇気を持って変化を取り入れることの必要性がある。会員の関わり、会員のニーズをしっかり把握し理解すること、そして未来に目を向け、今すぐ行動を起こすことが肝心です。組織が生き残り、発展する為に、現在、明日のニーズに適応するかどうか見極め、未来は３～５年後を見据えることが重要ですと結んでいます。

甲府クラブでは、CLPによる長期ビジョン策定特別委員会が、設置されております。

今後この委員会が元気なクラブづくりの中心になり、理事会と委員会とで協力し、全会員を巻き込み、現在と将来に亘りどのような方向性のクラブを作り上げていくのかご検討頂くようお願い申し上げます。

また会員増強委員会には、会員増強の為に、地区でこの度、会員2560名の職業分類・所属会員数一覧表を作成いたしましたので、ご活用頂いて甲府クラブで未充足な、新たな職業分類の見直しと改定をして、会員の多様性を図り、また維持の為、例会の活性化や親睦活動を深めて頂ければ幸いです。

2012～13年度の田中作次RI会長の平成24年８月号のガバナー月信でのメッセージをお伝えいたします。

会員を増やす鍵は、１人ひとりのロータリアンが、ロータリアンになって良かったと納得し、他の人達に情熱を伝えることです。ロータリアンは謙虚で自らが達成したことをひけらかしたりしません。しかし、私たちは自らの信念と熱意を身近な人々そして世界の人々に伝えて行かなければなりません。ロータリアンは「ロータリーモメント（心に残るロータリー体験）」を分かち合うこと、個人的体験に基づくメッセージは相手の心に訴え、友情を築く力があります。力強いロータリーを築くには、より多くの会員が必要です。しかし、今いる会員がロータリーという組織の恩恵を確信することなく其の情熱を伝えることが出来なければ、ロータリーが拡大しても、意味あるものにはなりません。

１人ひとりがロータリアンであることに充実感を覚え、明確で統一されたメッセージを発信することが出来れば計り知れない効果が表れるでしょう。それは会員増強と維持にも繋がります。

人生の目的は互いに助け合い、社会に貢献することだと私は信じています。ロータリーがいったんこれらの例を使い始めれば、世界は支援の手を差し伸べるロータリーの存在をより明確に認識してくれることでしょう。と述べておりました。

私は、これこそが、我々が会員の見込み者に、入会を促すメッセージの真髄だと思います。そして我々１人ひとりが、甲府ロータリーの一員であることに誇りを持ち、仲間に勧誘することが出来れば、増強・維持に貢献できることと確信しております。

最後に野口ガバナー年度です、皆様に会員増強・維持の地区目標である２名以上を必ず成し遂げられるようご協力をお願いいたすと共に野口年度が充実した366日になるようお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。

（敬称略）

ニコニコボックスご利用のかたがた

甲府ＲＣ

宮城有市郎　高村隆義様の入会を御祝いして。
髙村　隆義　本日入会させて頂きます。
内藤　民部　髙村隆義様の入会を祝して！ 会員卓話をさせて頂きます。
上原　重樹　本日入会、髙村隆義さんのご紹介をさせていただきます。
髙村　昇二　弊社、社長 髙村隆義が入会します。会員各員のご指導をよろしく。
杉本　裕昭　富士山きずなの日への参加ありがとうございました。
鶴田哲嗣郎　８月１日の「富士山絆の日」には多数の皆様にご参加いただき有難うございました。髙村隆義さんの入会をお祝いして。
清水　修一、楳窪　一浩
８月１日富士山絆の日、地区社会奉仕委員会の富士山清掃、クラブ社会奉仕委員会はじめ多数の会員のご参加と、お手伝、誠にありがとうございました。
進藤　哲雄、山口　高明
８月１日富士山絆の日皆様ご苦労さまでした。
飯野奈津子　暑い！暑い！暑い！皆様、どうぞ熱中症の予防にお心がけ下さい！

講師卓話「今後の甲府ロータリークラブの会員増強・維持及び地区目標」宜しくお願い申し上げます！

西川　一徳、山本　孝夫、成澤　暢彦、熊倉　浩高、谷口　文一、由井　久夫

８/１（土）「第６回富士山・絆の日」早朝より、多数の方々に清掃活動にご参加頂き有り難う御座いました！

清水　元章、楳窪　一浩、岸本　良三、秋山　仁博

髙村隆義様（株式会社ユニオックス）の入会を歓迎いたします！

丸茂　正樹、小林　照俊、野原　英男、柴山　聡、磯部　優、丸茂　紀彦、依田　訓彦、新海　治夫、深澤　幸夫、遠山　薫、輿石　丈夫、田中　金吾、加藤　吉一、渡辺　隆、西川　一也、横山　益造、加藤　千典、井上　俊和、清水　修一、中込　徹、梅本　実、上原　勇七、田嶋　晴美、五味　晃、小松崎五郎、岡本　啓、雨宮　俊彦、金丸　康信、飯島　忠、林　邦久、篠原　義明、平嶋　育造、保坂　勝美、飯嶋　均、小林日登士

本日ニコニコ金額　56口 56,000円
ポリオプラス資金へ繰入　5,600円
ポリオ資金累計額　23,700円

（会報委員　丸茂正樹）